





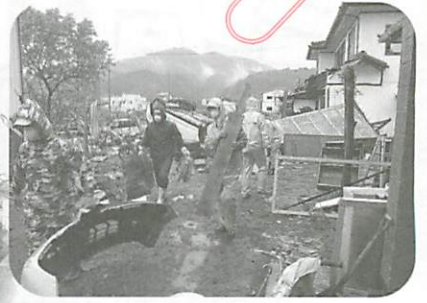
第2回

6月10日～12日(参加者数23名)

市民ボランティアの皆さんにより、鹿折(ししおり)地区で家屋の泥だし作業を行いました。

作業にうかがったお宅の庭には、車や大木が流されてきていました。

また周囲の住宅のほとんどが津波で流されてしまったり、火災で焼失していました。



第3回

7月7日～10日(参加者数22名)

市民ボランティアの皆さんにより、唐桑(からくわ)地区で田畑のガレキ撤去を行いました。

当日は、気温が大変高く、厳しい環境となりましたが、懸命に作業に取り組んでいただきました。

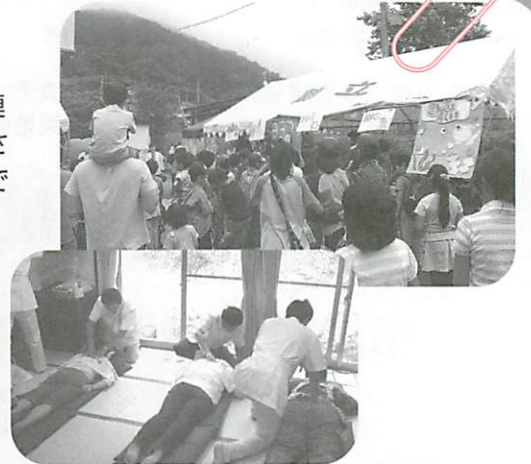


第4回

7月29日～31日(参加者数33名)

市民ボランティア・学生ボランティア・ボランティア連絡協議会・鍼灸師会・尼崎市スポーツ振興事業団の皆さんの協力により、小原木(こはらぎ)小学校仮設住宅でのマッサージの提供と、鮎立(しびたち)児童館での夏祭りを行いました。

この回より、被災地の皆さんの心のケアや、つながりづくりを目的とした支援活動に移行しました。



5月

気仙沼市のまちの様子への移





# 尼崎市社会福祉協議会の被災地支援活動

第5回

9月14日～17日 (参加者数 34名)

市民ボランティア・大庄地区婦人連絡協議会・鍼灸師会の皆さんの協力により、小原木中学校仮設住宅・松岩（まついわ）中学校仮設住宅に関西の味（たこ焼き・お好み焼き）を届けるとともに、マッサージの提供を行いました。

また、仮設住宅の新たなコミュニティづくりのきっかけとなるよう、手作りおもちゃや健康体操を通じた交流の場の提供を行いました。



## 2. 離れた地からの支援・・・救援物資の受付

震災直後の物資の不足に対する救援のため、尼崎市・NPO法人・市民ボランティアの皆さんとともに、3月30日から4月8日までの間、救援物資の受付を行いました。

市民の皆さんから次々と持ち込まれた、飲料水・トイレットペーパー・紙おむつ等の支援物資は、ボランティアの皆さんによって分類・整理され、宮城県気仙沼市に届けられました。



7月



9月



り変わり

6月





### 3. 現地の社協への支援・・・職員派遣

震災直後から、全国の社協ネットワークにより、被災地の社協に対する支援が行われ、尼崎市社会福祉協議会からも、宮城県石巻市社協・気仙沼市社協及び南三陸町社協に、延べ8名の職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営等の支援を行いました。



当初は強い余震が続き、困難な状況でしたが、被災地の一日も早い復興のため、懸命に支援活動を行いました。

★尼崎市社会福祉協議会では、今後も様々なかたちで、被災地への支援を息長く続けていきたいと考えておりますので、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

あたたかい善意ありがとうございました

地域福祉のため

### 白井さまよりご寄附をいただきました

神田南通にお住いの白井榮さまより、「地域福祉の推進のため」と、歳末たすけあい運動へ100万円のご寄附をいただきました。白井さまには長年にわたりご寄附をいただいております。その善意は地域福祉活動の充実に役立たせていただいております。

### ともしびの箱善意運動

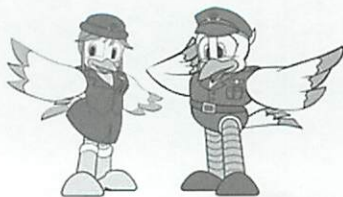
今年度も6月の善意月間にあわせて、「ともしびの箱善意運動」を実施いたしました。多くの皆さまのご理解とご協力により、**7,961,432円**もの善意が寄せられました。集まった募金は、老人給食事業・子育て支援事業などの地域福祉活動や、被災地支援活動に有効に活用させていただいております。



ご協力・ご支援くださいました皆様に、厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

### 兵庫県警察の防犯情報等配信システム「ひょうご防犯ネット」

「ひょうご防犯ネット」に登録すると、犯罪情報や防犯情報などがメールで配信されます。(配信される情報の種別や地域を選択することができます。また、発生場所付近の地図情報も閲覧できます。)



登録を希望される場合は、hpp@hbnp.net に空メールを送信し、しばらくすると「ひょうご防犯ネット」からメールが返信されますので、画面の案内にそって登録手続きを行ってください。右の二次元バーコードからでも登録できます。※登録料は無料ですが、ウェブ接続料・メール受信料が別途かかります。



問い合わせ先：尼崎東警察署生活安全課  
06-6489-0110 (内線263)

尼崎市社会福祉協議会

ホームページ <http://www.amasyakyo.jp>

総務課/地域福祉課

e-mail [info@amasyakyo.jp](mailto:info@amasyakyo.jp)

TEL 6489-3550

FAX 6489-3526

★「社協だより」の発行には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。